別表２

自主検査表（定期）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 実施項目及び確認箇所 | | | | 確認結果 |
| 建物構造 | ⑴　柱・はり・壁・床  コンクリートに欠損・ひび割れ・脱落・風化等はないか。 | | |  |
| ⑵　天井  仕上材にはく落・落下のおそれのあるたるみ・ひび割れ等はないか。 | | |  |
| ⑶　窓枠・サッシ・ガラス  窓枠・サッシ等には、ガラス等の落下、又は枠自体のはずれのおそれのある腐食、ゆるみ、著しい変形等がないか。 | | |  |
| ⑷　外壁・ひさし・パラペット  貼石・タイル・モルタル等の仕上材に、はく落・落下のおそれのあるひび割れ・浮き上がり等が生じていないか。 | | |  |
| 避難施設 | ⑴　避難通路  ①　避難通路の幅員が確保されているか。 | | |  |
| ②　避難上支障となる物品等を置いていないか。 | | |  |
| ⑵　階段  階段室に物品が置かれていないか。 | | |  |
| ⑶　避難階の避難口  ①　扉の開放方向は避難上支障ないか。 | | |  |
| ②　避難階段等に通じる出入口の幅は適切か。 | | |  |
| ③　避難階段等に通じる出入口・屋外への出入口の付近に物品その他の障害物はないか。 | | |  |
| 火気使用設備器具 | ⑴　厨房設備  ①　可燃物品からの保有距離は適正か。 | | |  |
| ②　異常燃焼時に安全装置は適正に機能するか。 | | |  |
| ③　燃焼器具の周辺部に炭化しているところはないか。 | | |  |
| ⑵　ガスストーブ、石油ストーブ  ①　自動消火装置は適正に機能するか。 | | |  |
| ②　火気周囲は整理整頓されているか。 | | |  |
| 電気設備 | ⑴　電気器具  ①　コードに亀裂、老化、損傷はないか。 | | |  |
| ②　タコ足の接続を行っていないか。 | | |  |
| ③　許容電流の範囲内で電気器具を適正に使用しているか。 | | |  |
| その他 |  | | |  |
| 検査実施日 | | 検査実施者氏名 | 防火管理者確認 | |
|  | |  |  | |

（備考）　検査を実施し、良の場合は○を、不備のある場合は×を、即時改修した場合はを付する。なお、不備欠陥がある場合には、直ちに防火管理者に報告するものとする。